

関西電力株式会社

取締役会長榊原定征様、代表執行役社長森望様、  
役員の皆様、社員の皆様

## 抗 議 申 入 書

関電には原発を稼働する資格が無い、賄賂より廃炉  
老朽原発の再稼働を直ちに中止せよ

2022年8月10日

再稼働阻止全国ネットワーク

私たちは、3.11後にストレステストを回避して大飯3,4号を稼働した折から、「新規制基準」の審査合格で高浜3,4号、大飯3,4号を稼働させた折も、原子力マネー還流問題が明らかになった2019年9月以降にも、東京支社が入る日比谷パークフロントの前で「賄賂より廃炉」と抗議行動をし、ビル裏の片隅で抗議申入書を提出してきた。また、今年だけでも5.29大集会や7.24現地全国集会など、東京から全国から結集して「老朽原発そのまま廃炉」を訴えてきた。皆様はこれをどう受けとめたのでしょうか。回答していただきたいと思います。

本日、私たちは次のことを再度強く訴えます。

### 1 老朽原発の再稼働を断念してください

関電が40年期限を延長して運転しようとしている次の3基は既に営業運転開始後45年も経過している。おまけにもう9年以上止まっている（美浜は昨年3か月稼働）。再稼働は非常に危険だ。断念すべきです。

美浜3号炉（運転開始日1976年12月）	46年半経過
高浜1号炉（運転開始日1974年11月）	48年半経過
高浜2号炉（運転開始日1975年11月）	47年半経過

私たちは、怒りを込めて、老朽原発の再稼働断念を訴える。

特に、炉規法上は老朽に達していない4原発においてさえ、高浜3号6回、高浜4号6回、大飯3号4回、大飯4号3回も予期せぬトラブルで停止している。また、美浜3号は2004年に11人の死傷事故を経験し、今も稼働寸前に不具合が生じている。このまま稼働すると、御社原子力事業本部（美浜町）に掲げた「安全を守る、それは私の使命、わが社の使命」が全く守れないではないか！

### 2 「関電の原発マネー不正還流を告発する会」の告発を受け止め真実を明らかにしてください

「関電の原発マネー不正還流を告発する会」が3千名以上の告発人を集めて大阪地検に「直ちに告発状を受理して捜査を開始するよう」告発した。

その後、関西電力の歴代幹部の金品受領に端を発した一連の問題で、大阪第2検察審査会（検

審)は本年8月1日、会社法の特別背任容疑などで告発され、大阪地検特捜部が不起訴にした八木誠前会長(72)や森詳介元会長(81)、岩根茂樹元社長(69)の計3人を「起訴相当」とする議決を公表した。

一方、東京電力福島第一原発事故をめぐり、旧経営陣5人が津波対策を怠ったとして賠償を求めた株主代表訴訟の判決が7月13日、東京地裁であった。朝倉佳秀裁判長は4人の責任を認め、13兆3210億円の賠償を命じた。

あなた方は、事故を起こして近畿の水が琵琶湖を放射能汚染した場合、賠償できるのですか？

### 3 原発事故は必ず起こる、総ての原発の稼働を止めてください

お湯を沸かす為に核分裂を起こす原子力発電は非常に危険で、「止める・冷やす・閉じ込める」を過ち無く実行することは不可能である。東電福島第一原発事故のみならず、関電でも美浜3号炉の2004年蒸気噴出事故(死亡5名・重軽傷6名)を経験し、最近では高浜発電所3号機の蒸気発生器伝熱管の損傷など数多くのトラブルを起こしている。人間は過ちを必ずする、機械に「絶対」は無い。

おまけに、新型コロナ蔓延により原発を制御できなくなる心配もある。

原発事故は必ず起こる。稼働中の高浜3号機を直ちに止め、すべての原発の稼働を断念してください。

### 4 行き場のない「核のゴミ」が増え続けている、総ての原発の稼働を止めてください

原発が稼働すると、大地や海や空に放射性物質をまき散らし、温排水で川や海を汚すのみならず、十萬年以上も放射能を持つ高レベル放射性廃棄物ほか大量の「核のゴミ」を造りだしてしまう。それらの保管・管理の仕方もその場所も決まっていない。これ以上核のゴミを増やしてはいけない。総ての原発の稼働を止めてください。

### 5 プルサーマル発電はより危険でより猛毒の「核のゴミ」を残す、止めてください

プルサーマル発電が危険でありMOX燃料がウラン燃料に比べてコストが高く10倍以上もする。おまけに、関電は高浜発電所3、4号機用MOX燃料(第3回製造分)の仏国からの輸送を発表した。未だにプルサーマル発電をする理由を説明してください。

少しだけ分離型プルトニウムを減らしても核燃料サイクル破綻を隠すことはできません。

国民を騙し続けるのはやめてください！ 直ちに老朽原発をそのまま廃炉にしてください！

以上

再稼働阻止全国ネットワーク 連絡先

東京都千代田区神田三崎町3-1-1 高橋セーフビル1F たんぼ舎気付け

TEL:070-6650-5549、メール:info@saikadososhinet.sakura.ne.jp